



奥田瑛二さんが支配人を務める下関市唯一の映画館。 その名は、シアター・ゼロ

シーモール下関2階奥にある映画館「シアター・ゼロ」。現在、下関市に残る唯一の映画館だ。2スクリーンあり、各174席。2007年11月、奥田瑛二監督が運営を引き継いでから、3年以上が過ぎた。監督、俳優として多忙な奥田さんに代わり、支配人代理を務めているのが、下関出身の澁武俊輔さん。東京・池袋で映画館の仕事をしていたが、映画のこともっと知りたいとの思いから、下関で奥田さんと出会った。

「今は、いろんなことを模索している最中ですね。邦画、洋画、韓国映画、メジャーな作品からアート系作品まで、多ジャンルにわたってお客さんが観たい作品、話題作も楽しめるようにしたい。ニーズに合わせた作品選びや会員制の充実など、常に考えながらの“現在進行形”の映画館なんです」

毎月1日の「映画の日」とは別に、毎月10日を「シアター・ゼロ」の日として鑑賞料金1,000円。さまざまな特典がつく「シネマクラブ・ゼロ」もある。

シアター・ゼロ
下関市竹崎町4-4-8
シーモール下関2階
☎083-231-8243
<http://zero.shimonoseki.ne.jp/>